

# 歯学部アドミッションポリシー (入学者受入方針)

昭和大学歯学部は「至誠一貫」の建学の精神のもと、歯学を通して真心と情熱をもって医療の発展と国民の健康増進と福祉に寄与する優れた人材育成することを目的としています。歯学部のカリキュラムを修得し、卒業時に求められる能力を達成できる学生として、日々の学習と多様な経験の中から以下の能力を入学時まで身に付けている人を求めます。

1. 歯科医師となる明確な目的意識を持つ人
2. 本学に対する明確な志望動機を有する人
3. 中等教育の学業において、数学や理科(物理、化学、生物)などの自然科学と英語の基礎知識を持ち、国語、社会も幅広く履修した人
4. 種々の学習課題に自分で計画を立てて取り組める人
5. 他者を理解し、思いやりの心を持つ人
6. 責任をもって行動できる人
7. 社会に対する十分な理解と基本的なコミュニケーション能力を持つ人
8. 1年次の全寮制共同生活・学習に積極的に取り組める人

次のような選抜方針で入学試験を実施し、総合的に判定します。

## 【推薦入試】

1. 基礎学力試験: 英語、数学、理科(物理基礎、化学基礎、生物基礎から2科目)の基本的な学力を有するか評価します。200点満点とし、科目ごとではなく総合点で評価します。
2. 小論文試験: 科学の基礎知識や良好な倫理観、問題文の読解力、および解答を明確な分かりやすい文章で表現できるかなどを評価し、40点満点で点数化します。
3. 面接試験: 歯科医学に対する勉学意欲と本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能等を評価し、60点満点で点数化します。
4. 提出書類: 調査書および願書から推測される日常活動を考慮し、50点満点で点数化します。

基礎学力試験が一定の基準を満たした受験者において、基礎学力試験、小論文試験、面接試験、提出書類審査の点数を合計して350点満点で順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。高順位であっても小論文試験・面接試験の評価が低い場合は不合格とします。

## 【一般選抜入試(I・II期)】

1. 学力試験: 英語、数学、理科(物理、化学、生物から1科目)について十分な基礎学力を有するか判定します。300点満点とし、科目ごとではなく総合点で評価します。
2. 面接試験: 歯科医学に対する勉学意欲と本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能等を評価し、40点満点で点数化します。
3. 提出書類: 調査書および願書から推測される日常活動を考慮し、60点満点で点数化します。

学力試験が一定の基準を満たした受験者において、学力試験、面接試験、提出書類審査の点数を合計して400点満点で順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。高順位であっても面接試験の評価が低い場合は不合格とします。

## 【医学部一般選抜入試(I期)利用の歯学部併願入試】

### 1. 一次試験について

高等学校学習指導要領に則り、基本的・標準的問題を中核として、基礎学力と応用力を測る問題を含め、医学・生命に関連する問題など幅広い分野から出題します。その結果、英語、数学、理科(物理、化学、生物から2科目)の得点総計が一定水準以上の人を一次試験合格とします。400点満点とし、科目ごとではなく総合点で評価・判定します。

## 2. 二次試験について

二次試験は、小論文と面接試験により行います。

- 小論文試験：社会的関心事、医療の関心事についての問題提起を行い、これに対する受験者の考え方を問う問題です。科学の基礎知識や高い倫理観、問題文の読解力、および自分の考えを明解な分かりやすい文章とする表現力を評価し、10点満点で点数化します。
- 面接試験：本学で医療を学ぶにあたっての動機や意欲のほか、社会に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力、医療に対する熱意と情熱、個性や才能などを評価し、40点満点で点数化します。
- 提出書類：調査書および願書から推測される日常活動を考慮して社会に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力、歯学に対する熱意と情熱、個性や才能を評価し、50点満点で点数化します。

一次試験、小論文試験、面接試験、提出書類審査の点数を合計して500点満点で順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。なお合格者を決定すると同時に補欠合格候補者も決定します。高順位であっても小論文試験・面接試験の評価が低い場合は不合格とします。

### 【大学入試センター試験利用入試(A方式:センター利用)】

1. 学力試験:「大学入試センター試験」の結果をもとに、英語、数学、理科(物理、化学、生物から1科目)について十分な基礎学力を有するか評価します。300点満点とし、科目ごとではなく総合点で評価します。
2. 面接試験:歯科医学に対する勉学意欲と本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能等を評価し、40点満点で点数化します。
3. 提出書類:調査書および願書から推測される日常活動を考慮し、60点満点で点数化します。

学力試験が一定の基準を満たした受験者において、学力試験、面接試験、提出書類審査の点数を合計して400点満点で順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。高順位であっても面接試験の評価が低い場合は不合格とします。

### 【大学入試センター試験利用入試(B方式:地域別選抜)】

一次試験は学力試験により行います。

1. 学力試験:「大学入試センター試験」の結果をもとに、英語、国語、数学、理科(物理、化学、生物から2科目)、地理歴史・公民(「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)について基礎学力が一定水準以上の人を各地域で最低点を決め一次合格とします。900点満点とし、科目ごとではなく総合点で評価・判定します。  
二次試験は一次試験合格者を対象に小論文試験と面接試験を行います。
2. 小論文試験:科学の基礎知識や良好な倫理観、問題文の読解力、および解答を明確な分かりやすい文章で表現できるかなどを評価し、20点満点で点数化します。
3. 面接試験:歯科医学に対する勉学意欲と本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能等評価し、40点満点で点数化します。
4. 提出書類:調査書および願書から推測される日常活動を考慮し、50点満点で点数化します。

一次試験、小論文試験、面接試験、提出書類審査の点数を合計して1,010点満点で順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。なお合格者を決定すると同時に補欠合格候補者も決定します。高順位であっても小論文試験・面接試験の評価が低い場合は不合格とします。

### 【編入学試験】

大学の所定単位取得者および短期大学の卒業者(卒業見込含む)に、歯学以外での知識や技能を活かして歯科医療における専門能力をより高める機会を提供することを目的として、2年次への編入学を実施しています。

1. 基礎学力試験:英語、数学、理科(物理基礎、化学基礎、生物基礎から2科目)の基本的な学力を有するか判定します。200点満点とし、科目ごとではなく総合点で評価します。
2. 小論文試験:科学の基礎知識や良好な倫理観、問題文の読解力、および解答を明確な分かりやすい文章で表現できるかなどを評価し、40点満点で点数化します。
3. 面接試験:歯科医学に対する勉学意欲と本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能等を評価し、60点満点で点数化します。
4. 提出書類:成績証明書および願書から推測される日常活動を考慮し、50点満点で点数化します。

基礎学力試験が一定の基準を満たした受験者において、基礎学力試験、小論文試験、面接試験、提出書類審査の点数を合計して350点満点で順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。高順位であっても小論文試験・面接試験の評価が低い場合は不合格とします。